



はい！こちら消費生活センターです

みんなで地域の高齢者を見守りましょう！No.3

オレオレ詐欺などの特殊詐欺は、依然として高齢者を中心に被害が高い水準で発生しており、深刻な情勢となっています。京都府内の状況ですが、年代別では、65歳以上の高齢者が約9割を占め、そのうち約8割が女性です。被害の入り口となる通信手段の多くが固定電話の利用からです。そのため固定電話に関して対策をすることで詐欺の被害を防ぐことができます。下記に自ら被害を防ぐためにできる対策を紹介しますので、高齢者を守るために家族で話し合ってみましょう。

1. 電話は一度切って、家族に相談

行政や金融機関の職員を名乗る電話がかかってきても一度電話を切り、家族などに相談しましょう。

2. 番号表示サービス・留守番機能付電話機利用

番号表示サービスや留守番機能を活用して、電話に出る前に相手を確認しましょう。非通知や知らない番号には出ないようにしましょう。

3. 防犯機能付電話機を活用

防犯機能付電話には電話がかかってくると、「通話内容を録音します」というメッセージが流れ、通話を録音します。犯人は録音を嫌うので、被害防止に効果が期待できます。

4. キャッシュカードの利用限度額の見直し

利用限度額を日常生活に必要な額に引下げておくと、万が一の時に現金被害額を抑えることができます。

消費生活の相談や苦情はお気軽に相楽消費生活センターへ(電話又は来所)

☎0774-72-9955 (ナニ?キューキューGOGO!)

相談は**無料**です。秘密は厳守します。

※「消費者ホットライン」☎188(いやや!)番もご利用ください。

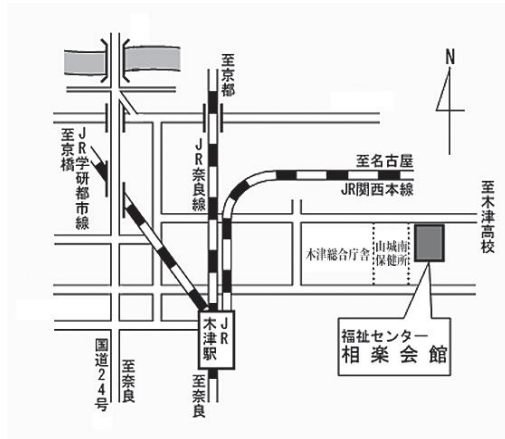
相談日 月～金(祝・休日、年末年始除く)

相談時間 午前9時～正午、午後1時～4時

住 所 木津川市木津上戸15 相楽会館1階

京都府木津総合庁舎東隣(JR木津駅東口から徒歩約5分)

※土曜・日曜・祝日(年末年始除く)は075-811-9002(電話のみ)



相談すれば 楽になる